

入札説明書

令和8年度複写サービスに関する契約に係る一般競争入札（以下「入札」という。）の実施については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 入札に付する事項

- | | |
|---------------|--|
| (1) 件名 | 令和8年度複写サービスに関する契約 |
| (2) 数量等 | 機種区分（ランク）・設置場所・数量は別添仕様書のとおり
ただし、組織改編等により台数等が多少増減する可能性がある。 |
| (3) 規格、品質、性能等 | 別添仕様書のとおり |
| (4) 調達物品の条件等 | 別添仕様書のとおり |
| (5) 契約期間 | 令和8年4月1日から3年間とする。 |
| (6) 設置場所 | 別添仕様書のとおり |

2 入札参加資格

入札に参加できる者は、次に掲げる要件を全て満たした者であることについて、契約担当者による確認を受けた者であること。

- (1) 物品関係入札参加資格者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿（以下「名簿」という。）に登録されている者又は登録されていない者で開札の日時までに県又は兵庫県公立大学法人（以下「本法人」という。）の物品関係入札参加資格者として認定された者であること。
- (2) 県又は本法人の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。
- (3) 県又は本法人の指名停止基準に基づく指名停止を、一般競争入札参加申込書兼競争参加資格確認申請書（以下「申込書」という。）の提出期限日及び当該調達の入札の日において受けていない者であること。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

3 入札参加の申込み期間及び場所

入札は書面によるものとし、参加申込方法等については次のとおりとする。

(1) 申込場所

〒651-2197 神戸市西区学園西町8丁目2-1（神戸商科キャンパス内）
兵庫県公立大学法人兵庫県立大学事務局
経営企画部 財務課 担当 小松
電話：(078) 794-6625 FAX：(078) 794-5575

※申込書、入札説明書等は本法人のホームページからダウンロードできます。

(2) 申込書の提出期間

令和8年2月2日（月）から同月9日（月）まで（土曜日、日曜日を除く。）
午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までを除く。）

(3) 提出書類

ア 申込書

前記(1)の申込場所に直接又は郵送すること。（郵送の場合は前記(2)の期間内必着とする。）

イ 前記2(1)の事実を確認するため、県又は本法人が登録時に送付した「物品関係入札参加資格審査結果通知書」の写しを申込書に添付すること。

ウ 返信用封筒（定型長3）を申込書に添えて提出すること。返信用封筒には、110円切手を貼付し、返信先の住所を記載しておくこと。

(4) 入札参加資格の確認

- ア 入札に参加できる者の確認基準日は、前記(2)の最終日とする。
- イ 入札参加資格の有無については、提出のあった申込及び関係書類に基づいて確認し、その結果を令和8年2月12日(木)午後5時までに、資格確認ができ次第、申込者に文書(一般競争入札参加資格確認通知書)で通知する。

(5) その他

- ア 申込書、関係書類の作成及び提出に係る費用は、申込者の負担とする。
- イ 提出された申込書及び関係書類は、入札参加資格の確認以外には、申込者に無断で使用しない。
- ウ 提出された申込書及び関係書類は、返却しない。
- エ 申込書の提出期限日の翌日以降は、申込書及び関係書類の差し替え又は再提出は認めない。

4 仕様確認及び仕様書等に関する質問

- (1) 仕様書等交付書類に関して質問がある場合は、次により質問書(任意様式)提出すること。

ア 受付期間

令和8年2月2日(月)から同月9日(月)まで(土曜日、日曜日を除く。)
午前9時から午後5時(正午から午後1時までを除く。)

イ 受付場所

前記3(1)に同じ

ウ 提出書類

質問書(様式任意)

エ 提出方法

持参又はFAXによる。(FAXの場合は送付した旨の電話連絡を入れること。)

オ 協議結果

令和8年2月12日(木)午後5時までに提出者に通知する。

- (2) 入札者は、開札日の前日までの間において、契約担当者から上記(1)ウの提出書類に関し説明を求められた場合は、それに応じること。

- (3) 入札者は、「令和8年度複写サービス機種一覧」に掲げる機種で入札すること。

5 契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

6 契約条項を示す場所及び日時

- (1) 日時 令和8年2月2日(月)から同月9日(月)まで(土曜日、日曜日を除く。)
午前9時から午後5時まで(正午から午後1時までを除く。)

- (2) 場所 前記3(1)に同じ

7 入札説明会日時及び場所

実施しない。

8 開札の場所及び日時

- (1) 日時 令和8年2月19日(木)午後1時30分

- (2) 場所 兵庫県公立大学法人兵庫県立大学(神戸商科キャンパス内)本部棟事務室内

9 入札書の受領期限

郵送又は持参により入札書を提出するものとし、令和8年2月18日(水)午後4時までに前記3

- (1)の場所に必着のこと。郵送の場合は、書留郵便とし封書に「入札書」と表記のうえ、あて名及び事業名等を記載すること。

10 入札書の作成方法

- (1) 入札書は、機種区分（ランク）ごとの別紙様式によること。
- (2) 入札書の記載に当たっては、次の点に留意すること。
 - ア 日本語で記載し、金額については日本国通貨とし、アラビア数字で表示すること
 - イ 年月日は、入札書の提出日とする。
 - ウ 入札者の氏名及び押印は、法人にあっては法人の名称又は商号及び代表者の氏名とし、また、印章は兵庫県に届出のものとする。
 - エ 代理人が入札する場合は、入札者の氏名の表示並びに当該代理人の氏名及び押印があること。
 - オ 外国業者にあって押印の必要があるものについては、署名をもって代えることができる。
- (3) 入札金額は、機種区分（ランク）ごとに金額（消費税及び地方消費税相当額を含まない。）を記載すること。
- (4) 入札金額の内訳には、次に定める式により算出した複写サービスの金額（月額）と、プリンタ・スキャナ、FAX、フィニッシャーそれぞれのオプション機能付加料金（月額）を記載すること。
〔複写サービス金額の計算式〕
入札単価×仕様書に示す1台あたり1ヶ月の使用見込枚数（年間見込複写枚数/12/導入予定台数）
- (5) 落札決定に当たっては、入札に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札すること。
- (6) 入札参加者は、全ての機種区分（ランク）の入札に参加すること。
- (7) 入札執行回数は、2回を限度とする。
- (8) 一度提出した入札は、これを書換え、引換え又は撤回することはできない。

11 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

入札保証金の納入を求める場合、機種区分（ランク）ごとに次に定める式により算出する額の100分の5以上の額を令和8年2月17日（火）正午までに納入しなければならない。

なお、保険会社との間に兵庫県公立大学法人理事長（以下「理事長」という。）を被保険者とする入札保証保険契約を締結した場合は、その保険証書を入札保証金に代えて提出すること。

保険期間は本件入札の参加申込後で、令和8年2月18日（水）以前の任意の日を開始日とし、令和8年4月1日（水）を終了日とすること。

入札保証金又は入札保証保険証書の保険金額が、次に定める式により算出する額の100分の5未満であるときは、当該入札は無効となるので注意すること。

〔計算式〕

$$(\text{入札単価} \times \text{仕様書に示す年間見込複写枚数} / 12 + \text{オプション機能付加料金}) \times 36 \text{ 箇月} \times 1.10$$

(2) 契約保証金

契約保証金の納入を求める場合、機種区分（ランク）ごとに次に定める式により算出する金額の100分の10以上の額の契約保証金を契約締結日までに納入しなければならない。ただし、保険会社との間に理事長を被保険者とする履行保証保険契約を締結した場合は、その保険証書を契約保証金に代えて提出すること。

〔計算式〕

$$(\text{単価} \times \text{仕様書に示す年間見込複写枚数} / 12 + \text{オプション機能付加料金}) \times 36 \text{ 箇月} \times 1.10$$

12 無効とする入札

- (1) 前記2の一般競争入札参加資格がない者のした入札、入札者に求められる義務を履行しなかった者のした入札、申込又は関係書類に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。
- (2) 入札参加資格のあることを確認された者であっても、入札時点において資格制限期間中にある者、指名停止中である者等前記2に掲げる一般競争入札参加資格のない者のした入札は無効とする。
- (3) 無効の入札を行った者を落札者としていた場合は、その落札決定を取消す。

13 開札

開札は、入札執行後直ちに、入札者又はその代理人を立ち会わせて行い、入札者又はその代理人が立ち会わない場合においては、入札事務に関係のない職員を立ち会わせて行う。

14 落札者の決定方法

- (1) 前記1の複写サービスを提供できると契約担当者が判断した入札者であって、兵庫県公立大学法人兵庫県立大学契約事務規程第7条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (2) 落札者となるべき同価に入札をした者が2人以上ある場合は、くじによって落札者を決定することとし、落札者となるべき同価の入札をした者は、くじを引くことを辞退することはできない。
- (3) 予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度の入札をし、再度の入札をしても落札者がいないとき又は落札者が契約を結ばないときは、随意契約による。

15 入札に関する条件

- (1) 入札書は、所定の場所及び日時までに持参又は郵送すること。
- (2) 入札保証金（入札保証金に代わる担保の提供を含む。）を求める場合、所定の日時までに提出されていること。ただし、入札保証金に代えて入札保証保険証書を提出する場合は、保険期間が令和8年4月1日（水）までであること。
- (3) 入札者又はその代理人が同一事項について2通以上した入札でないこと。
- (4) 同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は2人以上の入札者の代理をした者の入札でないこと。
- (5) 連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。
- (6) 入札書に入札金額並びに入札者の氏名及び押印があり、入札内容が分明であること。
- (7) 代理人が入札をする場合は、入札開始前に委任状を入札執行者に提出すること。
- (8) 入札書に記載された入札金額が訂正されていないこと。
- (9) 再度入札に参加できる者は、次のいずれかの者であること。
 - ア 初度の入札に参加して有効な入札をした者
 - イ 初度の入札において、(1)から(8)までの条件に違反し無効となった入札者のうち、(1)、(4)又は(5)に違反し無効となった者以外の者

16 入札の中止等及びこれによる損害に関する事項

天災その他やむを得ない理由により入札の執行を行うことができないときは、これを中止する。また、入札参加者の連合の疑い、不正不穏行動をなす等により入札を公正に執行できないと認められるとき、又は競争の実益がないと認められるときは、入札を取り消すことがある。これらの場合における損害は、入札者の負担とする。

17 その他

(1) 契約方式

契約は、機種区分（ランク）ごとに行うものとする。

(2) 契約書の作成

ア 契約日は、別紙「令和 8 年度導入計画」に記載する機器の導入予定時期の日とする。

イ 複写サービスとオプション提供は一契約として締結し、当該契約に 1 複写サービスあたりの単価とオプション料金（月額）を定めることとする。

ウ 契約書は 2 通作成し、双方各 1 通を保有する。

エ 契約書の作成に要する費用はすべて落札者の負担とする。

オ 落札決定後、契約締結までの間に落札した者が入札参加の資格制限又は指名停止を受けた場合は、契約を締結しない。

(3) 監督及び検査

監督及び検査は、契約条項の定めるところにより行う。なお、検査の実施場所は、指定する日本国内の場所とする。

(4) 虚偽の記載

申込書又は関係書類に虚偽の記載をした者は、本法人の指名停止基準により指名停止される。

(5) 暴力団排除

落札者は、兵庫県暴力団排除条例（平成 22 年条例第 35 号。以下「条例」という。）の趣旨を徹底し、暴力団排除を進めるため、契約者には「ア 暴力団又は暴力団員でないこと、イ 暴力団及び暴力団員と密接な関係を有する者に該当しないこと、ウ 前記ア及びイに違反したときは、契約の解除、違約金の請求その他本法人が行う一切の措置に異議を唱えないこと」を旨とする誓約書の提出を求めます。